

2025 年度 第 10 回 LBA サロン (会場・オンライン併用)

「利他する遊び場」

- 日 時 : 令和8年2月27日(金) 18:00~20:30 (オンラインは19:30まで)
- 会 場 : ヴォンエルフ 1F (Place W) 千代田区九段北 4-3-26 N-cross KUDAN (オンライン併用)
- 主 催 : ランドスケープ経営研究会 (LBA)
- 共 催 : (一社) ランドスケープコンサルタント協会、(一社) 公園管理運営士会
- 話題提供: 東京科学大学 准教授 北村 匡平氏

■ 開催趣旨

10回目の節目の開催となる LBA サロンは、会員の皆様が気軽に情報交換や交流を行うための場です。LBA 内外からゲストスピーカーをお招きして、興味深い活動や社業、調査・研究プロジェクトなどをご紹介いただき、それをもとに自由に語り合える Meetup スタイルの交流の場です。

今回は、子供の遊びに関する気鋭のオピニオンとして著名な東京科学大学准教授の北村匡平氏をお招きして、子供の遊びと遊具を取り巻く現状に関して、深い問題意識に基づいたお話をいただきます。

北村氏は専門である映像文化論、メディア論、表象文化論、社会学の大学での研究・教育に加え、モノや空間とヒトの関係性や関わり方のプロセスの観点など、幅広い視点から映画・音楽・社会現象の分析を行っており、子どもの遊びや公園環境の調査を通じた社会貢献活動にも取り組んでいらっしゃいます。全国の幅広い子供の遊び場調査や欧州や北米、アジアの海外事例調査の結果も踏まえ、2024 年には子供の遊びと遊具をテーマとした著作『遊びと利他』を上梓されました。

LBA の主たる領域である、ランドスケープやまちづくりの事業分野とは異なる視座からのお話を聞きし、皆さまと有意義な交流の時間を共有できればと考えております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



■ゲストスピーカー



北村匡平 Kyohhei Kitamura

映画研究者／批評家。東京科学大学リベラルアーツ研究教育院准教授。
1982年山口県生まれ。東京大学大学院学際情報学府修士課程修了、同大学院博士課程単位取得満期退学。日本学術振興会特別研究員（DCI）を経て、現職。
専門は映像文化論、メディア論、表象文化論、社会学。
単著に『椎名林檎論—乱調の音楽』（文芸春秋）、『24フレームの映画学—映像表現を解体する』（晃洋書房）、『美と破壊の女優京マチ子』（筑摩選書）など多数。

- 参加費 : LBA 会員 : 無料、非会員 : 1,000 円
懇親会参加希望は申込フォームで選択下さい。懇親会費 3,000 円は会場にてお支払下さい
- 参加条件 : 会場参加は先着 30 名まで、オンライン参加は Zoom 配信の視聴環境がある方
- 問合先 : ランドスケープ経営研究会 (矢部) TEL03-3662-8270 Mail info@lba-j.org
- 申込期限 : 令和8年2月17日(火)まで。
- 申込方法 : <https://peatix.com/event/4834089>、または右下の QR コードから申込み願います。
参加の希望(会場・オンライン)は申込フォームで選択ください。
※申込フォームが使用できない場合は、氏名、所属を明記の上、Mail を送信してください。
- 参加方法 : 申込フォーム送信後、アドレスに Zoom のアクセス先などを送信します。
※ご利用のソフト・設定により、迷惑メール等に振り分けられる場合がございます。届かない場合は、
お手数ではございますが問合せ先にご連絡願います。

